

みんなで歌おうよ



第27回

7月1日は童謡の日

童謡の日コンサート IN YAMAGATA 2021

2021 **6|27**日

山形市中央公民館ホール

開場/13:00 開演/14:00 ※入場者制限あり

出演

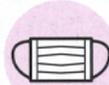
- 松倉 とし子
- たいら いさお
- 鈴木 集
- 松倉 望
- 塚野 淳一 (チェロ)
- 佐藤 太一 (トランペット)
- 小野 弘子 (ピアノ)
- 木の実会 5歳児の子どもたち
(木の実こども園・木の実西部こども園・木の実北こども園)
ほか (予定)



「山形に童謡の心を広げたい」を合言葉に、作曲家・中田喜直氏と歌手・松倉とし子さんを中心となって1993年にスタートした、童謡の日コンサート。以降、毎年「童謡の日(7月1日)」前後に開催されてきました。今年も、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、県内在住のアーティストを中心として新しいプログラムでお届けします!

コロナ対策ご協力ください

来場される方へのお願い



マスクの着用をお願いします。



発熱、体調不良の方の来場はご遠慮ください。



入場の際は手指の消毒をお願いします。



距離をとりましょう。

入場無料 ご入場には**入場整理券**が必要です。

◎入場整理券は以下の場所で配布しています。満員になりしだい配布を終了させていただきます。
(十一屋本店、山形メディアタワー、山形市役所5F文化振興課) お問い合わせ ☎023-622-0011 (十一屋本店)

主催/童謡の日コンサート実行委員会 共催/山形市、七日町商店街振興組合

【後援】(一社)日本童謡協会/山形県/山形市教育委員会/山形新聞・山形放送/NHK山形放送局

歌のお好きなご家族お揃いでお越しください!

第27回 童謡の日コンサート

IN YAMAGATA 2021

6/27日 山形市中央公民館ホール
開場/13:00 開演/14:00



2019年のステージ

出演者プロフィール



ソプラノ歌手 松倉 とし子

オペラ「フィガロの結婚」(スザンナ役)でデビュー後、数々のオペラの主役を演じる。作曲家中田喜直氏に「日本歌曲を歌うのに大切なものを全て見える」と高く評価され、氏の歌曲、抒情歌、童謡の多くをレパートリーとして、2000年5月に同氏が亡くなる直前まで全国でコンサート活動を共にしたほか、多数のCDを制作。音楽誌上で高評価を受けながら、サントリーホール、カザルスホールなど多数のホールでリサイタルを継続。年間80回に及ぶ演奏活動をこなす。

中田喜直が松倉とし子の声に合わせて作曲した「金子みすゞ詩による童謡歌曲集」は初演から大きな感動を呼び、同氏とのコンサートの中心プログラムとなり全国のホールから招かれ演奏を重ねた。東日本大震災以降は「こたまでしょうか」を求め声がさらに増え続けている。現在、YBCラジオ「松倉とし子うたの花束」(毎週日曜7:50~8:00)のDJ・パーソナリティ。「中田喜直・松倉とし子・ポニージャックス」3つの心のハーモニーコンサートを開始させた21年前から、ポニージャックスとのステージは数多く、レパートリーは童謡からポップスまで幅広い。



歌手・司会・講演・コンサート構成演出 たいら いさお

長崎県佐世保市出身。東洋大学卒。文学座附属演劇研究所卒。1976年歌手でデビュー。1977年よりNHK「おかあさんといっしょ」3代目「うたのお兄さん」として活躍。アニメシンガーとしても「復活のイデオ」など、多数の主題歌がヒット。その後、童謡歌手としても各地でコンサート活動をする。「童謡祭」はじめ全国各地の音楽祭を軸に童謡界の貴重な男性歌手として活躍している。また、近年はライブコンサートやシニア向けの「歌う会」や「講座」も好評である。メッセージ性のある癒しの歌声で多くの観客を魅了している。今後も、子供の歌・童謡抒情歌・アニソンまで、世代を超えたエンターテイナーとしての幅広い活躍が期待される。2017年CDボックス「童謡誕生ストーリー」監修・出演。現在、「洗足学園音楽大学」講師。月刊誌「灯台」「楽しく学べる「歌のこころ」」監修連載中(2019年より)。第25回「日本童謡賞・特別賞」を受賞。

イブコンサートやシニア向けの「歌う会」や「講座」も好評である。メッセージ性のある癒しの歌声で多くの観客を魅了している。今後も、子供の歌・童謡抒情歌・アニソンまで、世代を超えたエンターテイナーとしての幅広い活躍が期待される。2017年CDボックス「童謡誕生ストーリー」監修・出演。現在、「洗足学園音楽大学」講師。月刊誌「灯台」「楽しく学べる「歌のこころ」」監修連載中(2019年より)。第25回「日本童謡賞・特別賞」を受賞。



チェロ 塚野 淳一

福島市出身。山形大学教育学部特設音楽科卒業。同専攻科修了。これまでチェロを黒沼俊夫、ダニール・シャフラン、指揮を前田幸市朗の各氏に師事。1978年から東北では数少ないフリーのチェロ奏者として室内楽を中心に活発な演奏活動を展開している。現在、「杜の弦楽四重奏団」、「仙台チェンバー・アンサンブル」、各メンバー。チェロだけの合奏団「アンサンブル・ゴージュ」音楽監督。また、これまで日本音楽家ユニオン東北地方本部運営委員として、事務局長、代表運営委員等を歴任。

1992、94、96、98、99、2002年にリサイタルを開催。2012年には、還暦記念として「Mild Concert」を開催した。

東日本大震災以降、被災地の避難所や復興仮設住宅の集会所等での復興コンサートに数多く参加している。



バリトン 鈴木 集

山形県鶴岡市出身。山形大学大学院修了。文化庁文化芸術創造拠点形成事業「魔笛」パパゲーノ役、仙台オペラ協会「メリー・ウィドウ」ダニロ役をはじめ、「ディドとアエネアス」アエネアス、「フィガロの結婚」標題役、「愛の妙薬」ベルコーレ、「ラポエム」マルチェッロ、「電話」ベン、「小鶴」神名吉左衛門、「ないた赤おに」青おに、「星空のコンチェルティーノ」お琴「三沢光夫などオペラ出演。

ソリストではG.F.Haendelメサイア、L.V.Beethoven第九、C.Orffカルミナ・ブラーナ、G.Faureレクイエム、J.S.Bachカンタータ他出演。

声楽を伴和香子、藤野祐一、佐藤美枝子各氏に師事。田島好一、折江忠道、ピアニストA.コックス、演出家岩田達治宗各氏より指導を受ける。

山形大学講師。アポロ音楽院声楽講師。女声合唱団ささゆり、La Vertu、山形大学混声合唱団各指揮。角田ベーターヴェン第九「喜びのうた」を歌おう会合唱指揮など後進の指導にも力を尽くす。

山響アマデウススコアコンサートマスター。山形オペラ協会会員。藤原歌劇団準団員。



トランペット 佐藤 太一

山形県出身。10歳よりトランペットを始める。山形大学地域教育文化学部音楽芸術コース卒業。トランペットを井上直樹氏に師事。R.フリードリヒ、F.ダムロウの各氏の公開レッスンを受講。現在山形大学地域教育文化研究科1年次在学中。



ピアノ 小野 弘子

山形県立山形北高校音楽科、山形大学教育学部特設音楽科卒業。ピアノを小園井弘子、小野崎通男、中川和義、須田真美子の各氏に師事。これまでに米沢フィルハーモニーや山形大学フィルハーモニーとピアノ協奏曲を共演。チェコ・プラハで開かれたユーロ音楽祭に参加、翌年に来日したチェコフィルハーモニーのメンバーとともにシュベルトのピアノ5重奏「ます」を演奏する。室内楽や伴奏の分野で幅広い活動を続けながら後進の指導に当たっている。米沢市芸術文化協会より文化奨励賞受賞。コール華、オカリナアモーレ指導者。女声合唱ゆずり菜、高畠混声合唱団の伴奏者。



木の実会 5歳児の子どもたち

(木の実こども園・木の実西部こども園・木の実北こども園)

山形市内にある社会福祉法人木の実会の5歳児(木の実こども園12名・木の実西部こども園24名・木の実北こども園23名)計59名の木の実こどもたちいつでも笑顔いっぱい楽しいことが大好きです。コンサートでたくさん笑顔と元気を届けられることを楽しみにしながら準備してきました。子どもたちの明るい歌声をどうぞお聴きください。